

フレンズジム滝谷保護者向け 児童発達支援評価報告

2019年9月実施

配付数 20世帯 回収数 19世帯 回収率 95%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動のスペースが十分に確保されている	95%	5%	0%	運動がメインの事業所なのでもっと広い方がいい。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	95%	5%	0%	・先生の数が多く、手厚いと感じるが、個々の専門性や知識についてはよくわからない。 ・スタッフの方が多いのでとても満足している。 ・小さなサインも気づいてもらえて親としても安心。
	③	事業所の設備等は安全面の配慮が適切になされている	95%	5%	0%	床の素材がフロアマットのため運動を行う上でとても安心。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者の期待や要望、課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている	89%	11%	0%	本人、保護者の要望は聞いてくれているが、できていることだけでなく、本人のできていないことを分析したうえで報告してほしい。
	⑤	日々の活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	95%	5%	0%	事前に活動のプログラムが指示されとてもわかりやすい。
	⑥	戸外活動だけでなく、放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会を希望する	42%	42%	16%	・特に必要としていない。 ・2か月に1回など、交流出来たら楽しそう。
保護者への説明	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされている	100%	0%	0%	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	89%	11%	0%	苦手なことがあればどんどん教えてほしい。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	95%	5%	0%	定期的に面談があり、相談や発達の状態等、よく話し合いの時間を設けてくださっている。
	⑩	父母の会の活動支援や懇談会等の開催により保護者同士の連携が支援されている	37%	47%	16%	・まだ入ったばかりでわからない。 ・他の保護者と話し合える機会がもう少しあるとよい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応している	95%	5%	0%	わからないことはすぐ電話してしまいますが、忙しい中わかりやすく、かつ早い対応をしてくださっている。

等	⑫	日頃より子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	95%	5%	0%	・連絡手段として電話以外にLINE(文字情報)があり、とても助かっている。 ・活動の写真を送っていただきありがたい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	0%	
	⑭	個人情報に十分注意している	100%	0%	0%	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	89%	11%	0%	・その時期流行している病気がある時など教えてほしい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	89%	11%	0%	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	95%	5%	0%	駐車場に着くと自分から走って通所している。
	⑱	事業所の支援に満足している	95%	5%	0%	大満足です！ 夏休みのように長期休みの活動が楽しみ！
その他のご意見 <ul style="list-style-type: none"> ・普段の活動プログラムに加え、季節ごとのイベントや特別企画などがあるのでありがたい。 ・子ども本人のペースや特性に応じて、無理なく楽しくその時々に応じた活動を行っている。 ・連絡帳への記録や送迎時に丁寧なフィードバックをしてくれている。 ・子どもが安心できる、親が安心して預けられる場所になっている。 						

◇ 総括

今年度は自由記入欄も設けて、広く意見をもらえるよう工夫したところ、イベントへの要望や、普段より大切にしている、「安心・安全」といった部分についての評価をもらえ、スタッフ一同の支援への意欲につながっている。項目別の評価についての改善点は下記に示すが、⑰⑱の項目は惜しくも100%の評価でなかったため、利用者であるお子さんをはじめ、保護者の方の「満足」を目指して、よりよい支援に励みたい。今後も職員の支援の質向上や、サービス内容の充実を図っていく。

◇ 改善点 改善点として挙げた項目について、職員間にて話し合い、今後の対応策を検討し改善を図った。

⑥	今回は、地域とのつながり作りに対する保護者のニーズを抽出できるような質問の設定に変更してアンケートを行った。地域の子どもたちとの積極的な関わりについての賛成意見が約35%であり、50%は「どちらともいえない」との反応であった。また反対意見も15%あり、地域の小学校へ通学している場合には、普段から関わりを持っているため、事業所へのニーズとしては優先順位が低いということだと推測する。しかし、交流を求める声があるので、今後の戸外活動へ地域交流を組み込んだり、意見にあった他の放課後等デイサービス事業所との交流も実施に向けて模索していきたい。
⑪	契約時の苦情解決窓口の案内の徹底と、随時通信等で周知していく。(H30/9～R1/8までの苦情は0件)
⑩	昨年度とあまり変わらない結果であったので、参加する保護者と、参加しにくさを抱える保護者との二極化が解消されていないという事だと分析する。今一度、開催日程や内容について、広く意見をもらいながら再考していく。
⑮	各種マニュアルについては、利用開始時の説明のみである場合が殆どであるので、度々啓発もかねて通信での発信を行っている。「いいえ」の回答はなかったので、今後も随時連絡帳や通信、ホームページ等にて発信していく。